

# Money meets the Int

ウォール街はインターネットを、どう評価しているのか？

執筆 エリック・ガワー + 槇山 寛  
Eric Gower Masuyama

個人投資家の観点からインターネットを  
考える「Money meets the Internet!!」  
今回は、日本でも録画予約システム  
「Gコード」で知られる  
ジェムスター社を取り上げる。  
テレビは、どこまでIT化するのか？

本記事は特定企業への投資を勧誘するものではありません。資産運用は目的を持って自己責任で行ってください。



エリック・ガワー

**Eric Gower**  
投資家、ライター。1961年米国ペンシルバニア生まれ。カリフォルニア大バークレー校卒。主な著書に『日本は金持ち。あなたは貧乏。なぜ?』（毎日新聞社）がある。



Chapter

## 4 「テレビ界のヤフー」になれるか？ ジェムスターTVガイド

### ウェブに近づく テレビ視聴

もし次のような銘柄の株を買う機会があったとしたら、あなたはどうかされるだろうか。

「テレビ視聴に関して、今後、非常に重要になると思われる技術を持つ会社。その技術とは、現在のインターネットにおいて、検索エンジンが果たしているようなものである」

実は、多くの投資家はすでに買っている。それはジェムスターTVガイド・インターナショナル(Nasdaq: GMST)のことだ。才能ある同社CEOヘンリー・イェンの野望はテレビだけにとどまらない。エレクトロニック・ブック(eブック)という、より大きな市場をも目指しているのだ。彼は、テレビを見ること、本を読むことの両方を、よりインタラクティブに、より楽しくしようと考えている。と言っても、イェンはテレビ番組を制作したり、本を出版したりしたことはない。むしろ、人々がテレビを見たり、eブックを読んだりするたびに儲けてしまおうと考えているのだ。

ジェムスターが創業したのは、テレビ番組を簡単に手早く録画したいという、消費者の

シンプルなニーズに応えるためだった。それは、当初は『TVガイド』という雑誌だけにあり、現在ではさまざまな新聞や雑誌にも掲載されているコードナンバーをビデオに入力するという方法だ。これは、米国では「ビデオプラス」(VCR+)、日本では「Gコード」

という名前で知られることになる(なお『TVガイド』誌は2000年夏にジェムスターと合併した)。

イェンは、ビデオ機器メーカーに、新しい製品へのビデオプラス技術の導入と、多額のライセンス料の支払いを納得させることができ

### ジェムスターTVガイド・インターナショナル【GMST】

ジェムスターは、1986年米カリフォルニア州で「合理的かつ簡便なハイテク商品の研究開発」を目的として設立された。1988年にはビデオ録画の簡素化システム「VCR Plus+」を開発。日本では「Gコード予約」と呼ばれ、新聞69紙、TV雑誌34誌に掲載される普及度を見せる。世界でも、欧米を中心に39か国に広がっている(2000年2月現在)。1991年に日本法人を設立。2000年には「テレビガイド」社と合併。



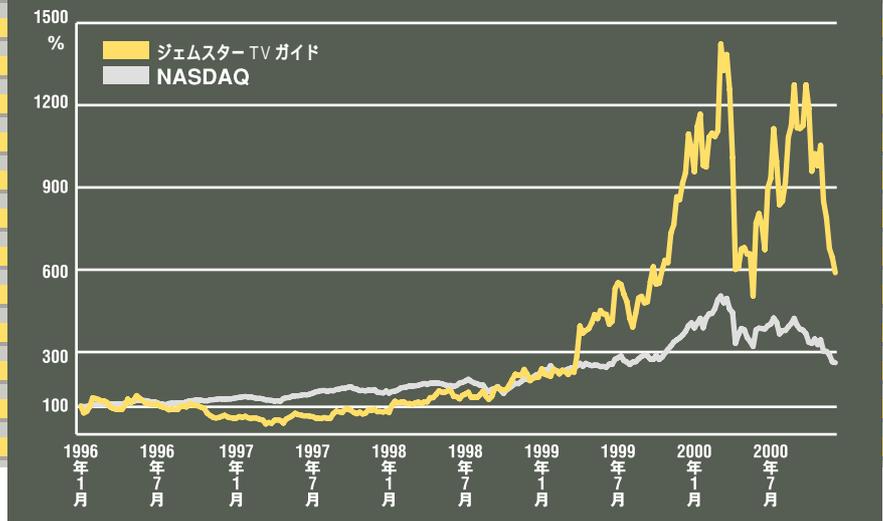
2000年12月1日現在

#### Data

本社	米国カリフォルニア州
設立	1986年
代表者	Henry C. Yuen (CEO)
株式取引市場	NASDAQ
Ticker Symbol	GMST
分類	Consumer Cyclical
株価	45.625ドル
時価総額	186億6,893万ドル
発行株数	4億918万株

www.tvguideinc.com

## ジェムスターTVガイドの株価とNASDAQ指数の騰落率



1996年1月時点を「100」として、騰落率をグラフにまとめたもの。

た。また、それとほぼ同時に、多くの出版社や新聞社に、テレビ番組表にビデオプラスのコード番号を載せさせることに成功したのだ。

上海生まれで香港育ちの中国移民であるイェンは、マサチューセッツ工科大(MIT)で応用数学の博士号を取得、後に法学も学んでいる。彼の2番目のアイデアは「ガイドプラス」と呼ばれ、視聴者が自分の好みに応じて番組を探し、番組の詳しい内容をボタンのクリックで表示させ、自動的に録画予約ができるというものだ。つまり、ユーザーはテレビの視聴をカスタマイズできるようになるのだ。

ビデオプラスにおいて、番組表をビデオデッキに組み入れるためにビデオ機器メーカーとライセンス契約を交わしたように、いまジェムスターはガイドプラスを新しいテレビ受像機に入れるライセンスを与えている。イェンに

よれば、今後数年のあいだに、テレビはエンターテインメントとeコマースのための、ハイテクなリモコン装置を使ったインタラクティブスクリーンに変質していくはずなのだ。

またイェンは、衛星やケーブル、地上波の放映会社が、ウェブのようなハイパーリンク、ホットボタン、広告を持つ環境を提供するようになるとも考えている。そしてジェムスターと会社が持つ多くの特許が、こうした活動の中心になるというのだ。実際、ジェムスターのライセンサーであるディレクTVが、すでにこうしたサービスの一部を始めている。

## eブックへの積極的な参入

アナリストの中には、こうした動きを大歓迎し、「ジェムスターはテレビにおけるヤフー!」だとまで呼ぶ者もいる。テレビの世界で同社の技術が「ポータル」にあたるというわけだ。ライセンス料という形を取る知的財産は、ジェムスターの重要な収入源である。関連技術を含めて100以上もの特許を持ち、同社取締役のステファン・ワイズワッサーは「我々は特許が命脈の会社だ」と述べている。しかしアナリストたちは、リアルな収入は「e

## ジェムスターに対する見解

### BULL

- ・ テレビというメディアの市場の大きさ。
- ・ テレビ視聴、eブック読書における「ポータル」という立場の有利さ。

### BEAR

- ・ 未知数かつマイクロソフトと競合するeブック。
- ・ TVガイド社との合併効果の不確実性。



BULLは「強気」、BEARは「弱気」を意味する。

# Money meets the Internet!!

ウォール街はインターネットを、どう評価しているのか？

ガイド」の広告から生まれると考えている。

イエンの3番目のビッグなビジネスアイデアは「エレクトロニック・ブック」(eブック)だ(Jump01)。eブックとは、ポータブルな読書用の端末で、ユーザーは書店や新聞社、雑誌社からコンテンツ(記事)をダウンロードして読むことができる。ジェムスターは、2000年1月にソフトブック社とヌーボー・メディア社というeブックソフトメーカーの2大リーダーを買収、業界への参入を明らかにした。eブックのビジネスもまた、知的財産と技術の交差する部分にあるのだ。ジェムスターはこのeブック技術を一般消費者、学校、ビジネスといった分野に普及させようと計画している。eブックが、教科書市場を目指すのは非常に自然なことだ。注釈、ブックマーク、検索といった強力な機能が、大きくクリアなディスプレイを持った、ポータブルなデバイスに統合されているのだ。

ジェムスターについて強気見通しを持つ証券会社ハンブレイト&クイストは、ジェムスターがビデオプラスやガイドプラスと同じような、ライセンスのビジネスモデルを展開するだろうと予測する。この手法はもうお分かりだと思うが、ジェムスターはすでにトムソンやRCAといったeブック機器のメーカーとライセンス契約を結んでいる(eブックに興味がある方はRCAのウェブサイト(Jump02)にアクセスされるとよいだろう)。またイエンは、ワイヤレスで本のデータをダウンロードできる機能も付加しており、読者はPCなしでネットに接続できる。これは、ジェムスターにとって、さらなる広告やその他のeコマースの収入機会を意味する。

しかし、イエンはコンテンツビジネスを他社に渡して満足しているわけではない。2000年11月下旬に『ウォールストリートジャーナル』は、ジェムスターが書店大手のパーンズ&ノープルとの合併について協議を持っていると報じた。

Jump01 [www.ebook-gemstar.com](http://www.ebook-gemstar.com)

Jump02 [www.rca.com](http://www.rca.com)

## ジェムスターTVガイドの業績と株価の推移

		1999年度			2000年度	
		9月期(2Q)	12月期(3Q)	3月期(4Q)	6月期(1Q)	9月期(2Q)
業績	売上げ	4,720万	6,180万	8,930万	6,320万	3億1,000万
	収益	2,220万	3,200	750	2,890	-1億1,600万
株価	高値	40.5625	79.5	107.438	86.0625	91.625
	安値	24.625	33.3125	60.9375	33.5	52

単位：ドル

## テレビのIT化、インタラクティブ化

ほぼすべてのハイテク銘柄と同様、ジェムスターの株価も過去数か月間下落している。2000年春の最高値107ドルから、11月末には38ドルにまで下がってしまった。下落要因の1つは、市場がTVガイド社との合併やeブックという新事業に対して、まだ不確実だと見ているからかもしれない。最大の競合相手は、ジェムスター同様にeブックビジネスに巨大な利益を予見し、「マイクロソフトリーダー」を開発したマイクロソフトだ。

しかし、メディア業界の大御所ルパート・マードック(ニュースコーポレーション)とジョン・マローン(リパティメディア)は、それぞれジェムスターの株を21.5%所有している。

また、日本でも2000年12月1日にBSデジタル放送がスタートし、テレビのIT化インタラクティブ化が注目されているが、現在のBSデジタルでは通信速度が2400bpsときわめて遅く、提供できるサービスもかなり限られてしまう状況だ。一方、ジェムスター社最大のビジネスである「Gコード」は、日本でもポピュラーではあるものの、米国ほどではなく、どうもテレビ視聴者のマーケットの違いがあるようだ。しかし、広い視野で見れば、デジタル情報サービスへのアクセス窓口がPCだけではなく、携帯電話やテレビ、ゲーム機へと拡大する傾向は確実に強まっており、米国でもジェムスターの展開は注目に値する。特に、テレビとインターネットがどんどん似てきていると考える投資家にとって、ジェムスターは一考の価値がある銘柄だろう。

## Back Number Index

『Money meets the Internet 第3部』では、過去に取り上げた企業(銘柄)のトラッキングも行っていく。この記事は銘柄の推奨記事ではないが、記事で取り上げたあとでその企業の株価がどのように動いたのかがわかるだろう。なお、過去の記事はウェブサイト(Jump)にも公開しているので、見逃した方はご覧にならねば。

Jump [internet.impress.co.jp/moneymeets/](http://internet.impress.co.jp/moneymeets/)

掲載号	企業名(Ticker)	掲載時の株価	12月5日現在	騰落率
00年11月号	サンディスク(SNDK)	90.06	41.500	-54.0%
00年12月号	グローバルスター(GSTRF)	7.81	1.531	-81.4%
01年01月号	ヒューマン・ゲノム・サイエンセズ(HGSI)	96.00	59.812	-37.7%

単位：ドル



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)